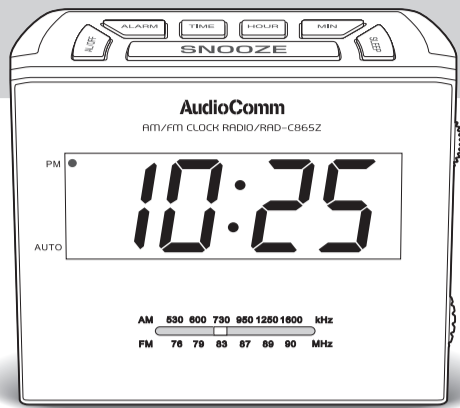


## AM/FMクロックラジオ

型番	品番
RAD-C865Z	07-3865



このたびは、AudioComm® AM/FMクロックラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。  
なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

## 安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

- |  |           |  |
|--|-----------|--|
|  | <b>危険</b> | この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。        |
|  | <b>警告</b> | この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。                       |
|  | <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。 |

## 警告

	コンセントから抜く	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに本機の電源を切り、必ず電源コードをコンセントから抜く ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。		接触禁止	雷が鳴り始めたら、安全のため本機および電源コードに触れない
	コンセントから抜く	万一、内部に異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜く ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。		禁止	表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない ●火災・感電の原因となります。
	分解禁止	本機を分解、修理、改造しない ●火災・感電の原因となります。		禁止	本機や電源コードの上に重いものをのせたり、コードの上に本機をのせない ●コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
	禁止	海外では使用しない。自動車・船舶などの直流DC電源には接続しない ●火災の原因となります。 ●この機器を使うのは日本国内のみです。		禁止	電源コードを敷物などで覆わない ●気づかず重いものをのせてしまい、火災・感電の原因となります。
	修理を依頼	電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●修理をご依頼ください。		禁止	電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない ●コードが破損して火災・感電の原因となります。
	禁止	電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●修理をご依頼ください。		禁止	浴室、台所など湿気の高い場所や水飛沫のある場所では使わない ●感電や故障の原因となります。

## 注意

	禁止	ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない ●落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。		禁止	ほこりの多い場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。
	禁止	電源コードを熱器具に近づけない ●コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。		濡れ手禁止	濡れた手で電源コードを抜き差ししない ●感電の原因となることがあります。
	禁止	窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない ●キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。		禁止	電源コードを抜くときは、コードを引っ張らない ●コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ●必ずプラグ部を持って抜いてください。
	コンセントから抜く	お手入れの際には安全のため電源コードをコンセントから抜く ●感電の原因となることがあります。		コンセントから抜く	旅行などで長時間本機を使わないときは、必ず電源コードをコンセントから抜き、乾電池も取り外す ●火災・液もれの原因となることがあります。
	コンセントから抜く	移動させるときは、必ず電源コードをコンセントから抜く ●コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。		音量は小さく	電源を入れる前に音量を絞る ●突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

## 乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

	<b>警告</b>	●火中への投入、加熱、分解をしない ●取り外した乾電池を幼児に触らせない ●ショートさせない		<b>注意</b>	●⊕⊖の表示通りに入れる ●指定以外の乾電池を使わない ●使い切った乾電池はすぐに取り出す ●しばらく使わないときは乾電池を取り外す
--	-----------	--	--	-----------	---

- 万一滴もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一滴もれが乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- 万一滴もれが目に入った時は、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

## 保証書

持込修理 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。  
(イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷  
(ロ) お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷  
(ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換  
(ホ) 本書のご提示がない場合  
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)  
(ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷  
(チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AM/FM クロックラジオ	★お買上げ日:	年 月 日
型番	RAD-C865Z	品番	07-3865
保証期間: 本体1年間(お買上げの日から)			
お客様	★お名前	様	
	★ご住所 〒	-	
		電話	( )

## 修理メモ

★住所 店名 電話

(印)

(注) ★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。  
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用していただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機  
〒342-8502 埼玉県京川市旭3-8  
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00 日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 土・日・祝日及び年末年始は除きます
07-3865B	

## 免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間および経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果および利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

## 故障かなと思ったら

症状	チェック項目
電源が入らない	●電源プラグは正しく家庭用コンセントに接続されていますか。
ラジオの音が出ない	●電源/AUTOスイッチは正しく「ON」の位置に合せていませんか。 ●音量が最小(またはOFF)になっていませんか。
ラジオに雑音が入る	●近くで携帯電話を使用していないですか。 ●テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信すると雑音が入ることがあります。また、テレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このような時は本機をテレビから離してください。

## お手入れのしかた

- 本体や操作ボタンなどが汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後乾拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



シンナー、ベンジン、アルコールは使わないでください。

## 保証書とアフターサービスについて

## 保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

## アフターサービスについて

- 調子が悪いときは修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

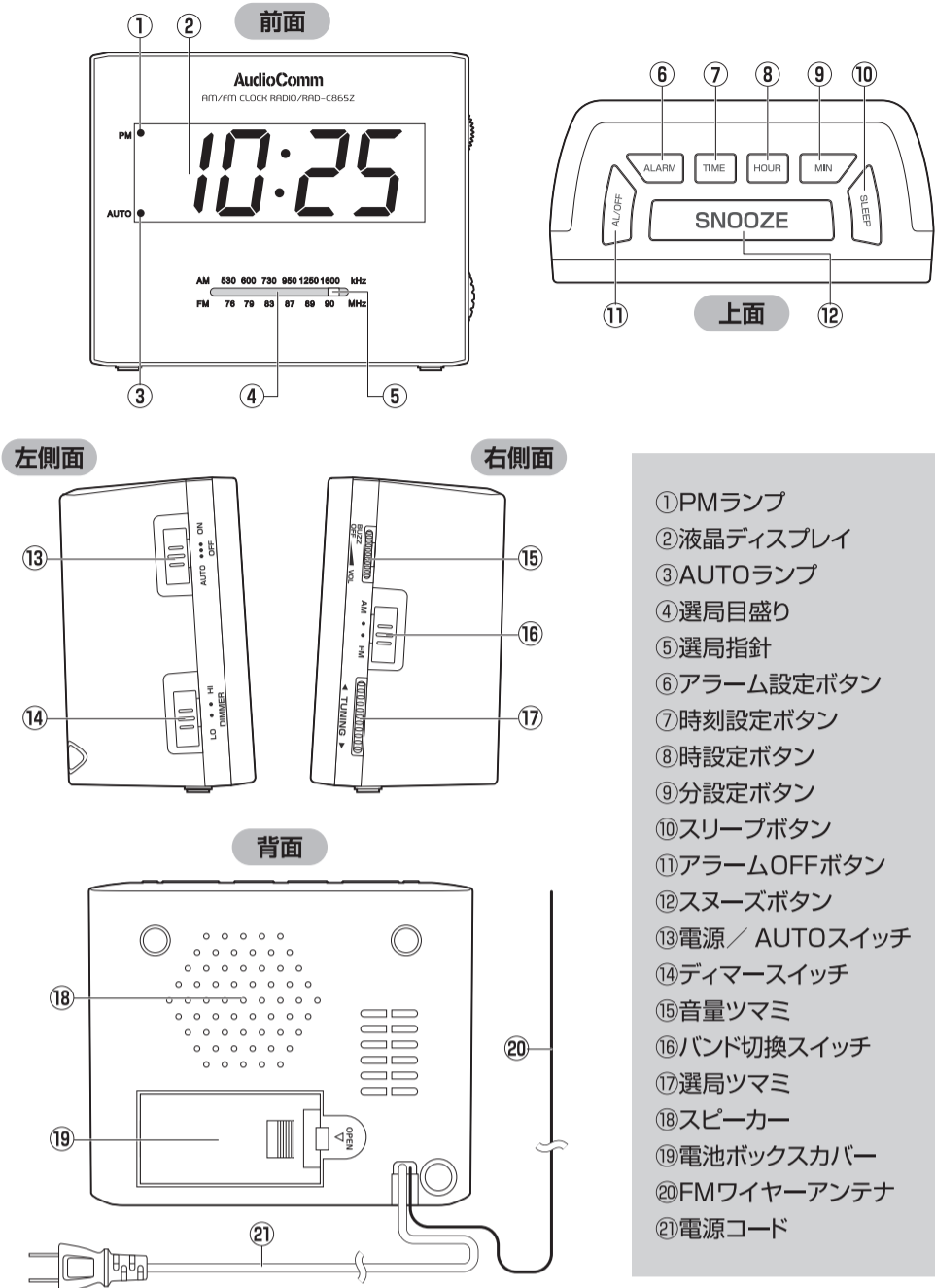
## 主な仕様

電源	AC 100V 50 / 60Hz 2W
	時計バックアップ用乾電池: 9V形乾電池1本(6LF22 / 6LR61: 別売)
受信周波数	AM: 530~1605kHz FM: 76~90MHz
外形寸法	幅131mm×高さ108mm×奥行62mm(突起物含まず)
質量	約435g(時計バックアップ用乾電池を含みます)
時計精度	月差±45秒
付属品	取扱説明書(保証書付)

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。  
※取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。



## 各部の名称



- ①PMランプ
- ②液晶ディスプレイ
- ③AUTOランプ
- ④選局目盛り
- ⑤選局指針
- ⑥アラーム設定ボタン
- ⑦時刻設定ボタン
- ⑧時設定ボタン
- ⑨分設定ボタン
- ⑩スリープボタン
- ⑪アラームOFFボタン
- ⑫スヌーズボタン
- ⑬電源/AUTOスイッチ
- ⑭ディマースイッチ
- ⑮音量ツマミ
- ⑯バンド切換スイッチ
- ⑰選局ツマミ
- ⑱スピーカー
- ⑲電池ボックスカバー
- ⑳FMワイヤーアンテナ
- ㉑電源コード

## 時刻の設定方法

- 電源コードを家庭用コンセントに接続します。  
時刻が設定されていない場合は、任意の時刻が点滅します。
- 時刻設定ボタンを押しながら、時設定ボタンを押して「時」を設定します。  
本機の時刻表示は12時間表示です。午後の時刻の場合はPMランプが点灯します。設定したい「時」が表示されたら指を離します。
- 同様に時刻設定ボタンを押しながら、分設定ボタンを押して「分」を設定します。  
設定したい「分」が表示されたら指を離します(設定が完了し、現在時刻表示になります)。

### ディマースイッチについて

ディマースイッチをスライドさせると、ディスプレイの明るさをHI(明るめ)・LO(暗め)の2段階で調節できます

## アラームの使い方

- 本機では、アラーム音をラジオとブザーの2つから選択できます。
- ラジオをアラーム音に設定する場合は、あらかじめ左の「ラジオを聴く」を参照して放送局を受信し、音量を適切に調節してから以下の操作をしてください。
  - ブザーをアラーム音に設定する場合は、音量ツマミを「BUZZER OFF」の位置まで回し(カチッと音がするまで上に回す)、以下の操作をしてください。
- 電源/AUTOスイッチをAUTOに合わせます。  
AUTOランプが点灯します
  - アラーム設定ボタンを押しながら、時設定ボタンを押してアラームの「時」を設定します。  
希望の「時」がディスプレイに表示されたら指を離します。
  - 同様にアラーム設定ボタンを押しながら、分設定ボタンを押して「分」を設定します。  
設定したい「分」が表示されたら指を離します(設定が確定し、現在時刻表示になります)。

### アラーム設定時刻を確認するには

アラーム設定ボタンを押すと、押している間、アラーム設定時刻を表示します。

### スヌーズボタンについて

アラーム起動中にスヌーズボタンを押すと、一時的にアラームが鳴り止み、約8分後に再度鳴ります。スヌーズはアラームの鳴り始めから1時間59分後まで有効です。

### アラーム音を止めるには

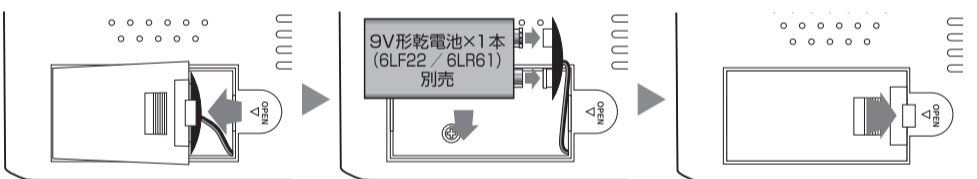
アラームが起動してそのまま何も操作しない場合、1時間59分鳴り続けます。アラームOFFボタンを押すとアラーム音が止まりますが、AUTOランプは点灯したままです。この場合、翌日の同じ時刻に再びアラームが起動します。アラームを完全に解除するには、電源/AUTOスイッチをOFFに合わせてください。

- アラームOFFボタンを押すとアラーム音が止まりますが、翌日の同じ時刻に再起動します(アラームランプ点灯のまま)。
- 電源/AUTOスイッチをOFFに合わせると翌日同時に起動しません(AUTOランプ消灯)。

## 時計バックアップ用乾電池の入れ方

時計バックアップ用乾電池を装着しない場合、停電時や電源コードを抜いたときに時刻設定が失われます。乾電池を装着のうえでご使用ください。

- 電池ボックスカバーのツメを外して開けます。
- 9V形乾電池1本(6LF22 / 6LR61 : 別売)を⊕と⊖の向きに注意しながら接続します。
- 電池ボックスカバーを元通りにしっかり閉めます。



## ラジオを聴く

本機はモノラル仕様です。ステレオ音声での受信はできません。

- 電源/AUTOスイッチをONに合わせます。  
ラジオの電源が入ります。
- バンド切換スイッチをAMまたはFMに合わせます。
- 音量ツマミを回して音量を調節します。  
音量ツマミを下に回すと、カチッと音がして調節できるようになります。
- 選局ツマミを回してお聴きになりたい放送局に合わせます。
- ラジオを切るときは電源/AUTOスイッチをOFFに合わせます。  
音量ツマミもカチッと音がするまで上に回してOFFにしてください。

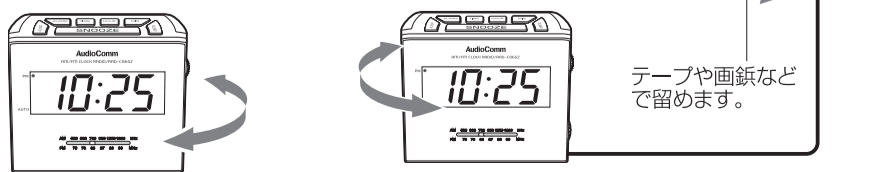
### よりクリアな放送を楽しむために...

#### ●AM放送の場合

AMアンテナはラジオに内蔵されています。ラジオの向きを変えてみてください。

#### ●FM放送の場合

ワイヤーアンテナを伸ばし、アンテナおよび本機の位置や向きを調節してください。



## スリープ機能の使い方

1分から1時間59分までの間で自動電源オフまでの時間を設定できます。

- スリープボタンを押しながら、分設定ボタンを押して電源オフまでの「分」を設定します。  
スリープボタンを押すと電源/AUTOスイッチの位置に関係なくラジオを受信し、分設定ボタンを押すたびに「59」から「58」、「57」のように逆順に分数が変化します。希望の「分」がディスプレイに表示されたら指を離します。
  - 1時間以上の時間を設定する場合は、スリープボタンを押しながら、時設定ボタンを押して「1」にします。  
間違えて押した場合はスリープボタンから指を離し、最初からやり直してください。
  - 電源/AUTOスイッチをAUTOまたはOFFに合わせます。  
ラジオを受信したまま、現在時刻表示に戻ります。AUTOの時は、AUTOランプが点灯します。
- 設定後にスリープボタンを押すと、「0:59」と表示され、それまでの設定が「59分後に電源オフ」に変更されます。任意の時間に修正したい場合は、もう一度ステップ1、2で設定し直してください。
  - 設定後、ラジオを聴いているときにスヌーズボタンを押すと、スリープ機能が解除されます。

## アラーム、スリープ機能と電源/AUTOスイッチの位置について

電源/AUTOスイッチの位置によって、アラームとスリープの有効/無効が異なります。

電源/AUTOスイッチの位置	アラーム	スリープ
AUTO	○(ラジオのみ)	○
OFF	×	○
ON	×	×

【ご注意】アラーム設定にてブザー音を選択しているとき(電源/AUTOスイッチが「AUTO」で、音量ツマミが「BUZZER OFF」)は、スリープ機能を使用してラジオを聴くことはできません。